

サンセイランディック大阪便り Vol.58

平成28年12月号

サンセイ ニュース

師（＝僧侶）も走り回るほど忙しいと平安時代から言われてきたという説が、師走と呼ばれる由来の一つだそうですが、さて12月です。秋があったかなかったか、温暖化のせいで異常気象が例年になく目立ちましたが、もう冬本番ですね。今月21日には一年の中で最も昼の時間が短い、二十四節気の一つ「冬至」を迎えます。冬至といえば栄養価の高いかぼちゃを食べて、柚子湯に入るといふ方もいらっしゃるかと思いますが、どちらも日常の慌ただしさと疲れた身体を癒してくれる、日本のありがたい風物詩。どこかで聞いたセリフの様ですが「日本っていいなあ・・・」と思う慣習の一つです。さて、今回は宅建士試験について。

宅地建物取引主任者から宅地建物取引士へととなってから、二回目の試験が終わり、先日合格発表が行われました。今年の合格点は35点以上だと言われていますが、受験された方は今年も結果を見て一喜一憂されたことかと思えます。不動産会社に勤めている以上必要な資格ですし、会社から取得を促されるのは当然だと思いますが、当社サンセイランディックにおいても例外ではありません。宅建未取得者に対しては、宅建プログラムなるものを用意して試験合格を後押ししてくれています。とは言え宅建は国家資格であり、皆様ご存知の通り、決して簡単に取得できるものでもありません。毎年多少の上下はありますが合格率は16%前後。結構な難関です。そのため取得には日々の努力が必要となりますが、働きながら、となると日中は仕事で勉強できませんし、帰宅後は疲れてなかなか勉強という気分にはなれず、結局寝てしまう・・・。年に一度の試験ですから、気合は充分で勉強を始めても、努力の継続は特に大人になってからは難しいものです。そんな中今年合格された方、おめでとうございます！相当の努力をされたことでしょう。弊社も宅建プログラムの効果があったのか、社全体で30名受験をしたところ、9名が合格となり、新たな宅地建物取引士が誕生しました。残念ながら、大阪支店としては良い結果報告ができなかったのですが、来年は大阪支店の受験メンバー全員が合格できるよう、他のメンバーで応援したいと思えます。大阪支店全員が宅建士！そんな日が来ることを、借地借家のプロ集団として期待したいと思えます！

社員の 独り言

2016年、念願の初勝利を達成したお話です。以前にこの場でお伝えしておりますが、私は草野球のチームに入っております。中学生時代、野球部に所属しており、その時のメンバーの一人がチームを作るからと誘われたのがきっかけで、もう2年程になります。最初の頃は普段運動しないせいか、翌日の筋肉痛に泣きましたが、今ではさすがにそんなこともなくなり、月に一度、対戦相手を募集して試合を行っております。基本的に試合のみで練習は行わないので、当然のことながら試合に勝ったことはありませんでした。チームのメンバーの多くが野球経験がないので、まあワイワイ楽しくやろうと始めたのですが、以前は外野フライを処理することもできず、大量失点して負けてしまうことがほとんどでした。しかし最近では、自主トレに励んでいるのかと疑うほどそれぞれの成長が著しく、普通の外野フライはアウトにすることもできるようになり、三者凡退に打ち取ることもできるようになってきました。そして今年、念願の初勝利！私の華麗なる(笑)、ライト前ヒットが効いたかどうかは別として、初勝利の後のビールの旨かったことは言うまでもありません。そんなチームですが、2017年はこれに続いて勝利を目指して頑張りたいと思えます。寒くなってきましたが、気心知れたメンバーが集まって身体を動かすのは、いくつになっても楽しいものですね。次の試合は年明けです・・・。

営業：藤目

底地・居付き、買います。

株式会社サンセイランディック 大阪支店
〒541-0046 大阪市中央区平野町3-6-1
あいおいニッセイ同和損保御堂筋ビル3階
TEL：06-4706-0040 FAX：06-4706-0045



証券コード：3277

底地くん



http://sokochi.com